



# 地域懇談会を終えて

総代会長 加藤 保

さる十月六日、市長をはじめ市の部課長を交えて地域懇談会が開催されました。懇談のテーマおよび内容の概略は次の通りです。

統合小学校の早期建設に向けて

地区 建設委員会で議論を重ねた結果、現在の南小学校校地に建設することで最終的に意見がまとまった。総代会においても全会一致で南小学校地に建設に賛同した。一日も早く建設をしてほしい。  
市長 現在、市では学校の改築・統廃合が重なっている。補助金も難しくなっており二校同時の建設は困難。二中、枇杷島小、その後北条の小学校と考えている。場所については小学校跡、あるいは中学校との併設のいずれ

かと考えているが、地元が南小学校の場所というのであれば、市としては最大限、尊重して検討していく。

北条地区の活力あるまちづくりに向けて

地区 地震後の地域ビジョンづくり、まちづくりについて、コミュニティと、町内会が連携して一生懸命に取り組んでいる。市は市のランドデザインの中で、北条に対してどんな青写真を持っているのか、北条のまちづくり計画が市全体の中でどう位置付けられているか。  
市長 昨年から二年がかりで市の基本構想である新総合計画をいま策定中であり、年内にまとめて、十二月議会で議論し、決定する。地域懇談会等の

北条地区  
コミュニティ会  
振興協議会  
TEL25-3355



えべ あゆむ

意見も反映する形でまとめている。

行政と市民の協働が、これからのまちづくりの大きな柱になる。地域が主体的にやることを行政が応援し、一緒になってやるのが大事。北条のコミュニティ計画は非常によくまとまっている。この計画を具体的に活動として取り組んでおり、大変高く評価している。さらに進めていただければと思っている。

「人材バンク」通院介助について

地区 福祉有償運送に対する行政の考えについて  
市長 各地で高齢化が進み、通院や買物などの足の便がなく困っているという切実な状態が増加している。北条地区では先進的に取り組んでいるので何とか継続、広げていかなければと思っている。法改正により国土交通大臣の登録を受ければ有償運

## ぬくもりの地域にたくましい育ち愛

### 「教育懇談会」開かれる

市教育委員会は地域住民の声を直接聞き、より開かれた教育行政に反映させたいとして、十月二十六日コミュニティセンターで教育懇談会を開きました。地区内の関係者五十名余が参加し、「ぬくもりの地域にたくましい育ち愛」をメインテーマに話し合いました。五つの分科会討議が設定され、「子どもの安全」分科会では昨今の不審者騒動に

送ができることになったが、福祉及び過疎地有償運送運営協議会を設置して運送業者との調整が必要になった。利害の直接絡む人たちの調整だから簡単ではない。市の考えとしては何とか活動を軌道に乗せたい。活動が継続できるよう応援したい。

以上のほか、統合にからみ、北小学校の複式学級による学力問題および講師配置の要望等もできました。



対する対策と各校や園での取り組み、「子どもの生活実態」では、家庭での親と子の関わり、生活習慣のあり方、「子どもの居場所作り」ではわいわいスクールの現況や来年度以降の問題、心の居場所「家庭など」、さらに「地域の教育力」分科会においては地域の方々、特に高齢者が子どもや学校に対し非常に協力的であり、地域、学校、家庭の連携がうまくいっていること。「地域で抱える教育的課題」では、もっぱら小学校統合に関わる課題が取り上げられ、建設委員会の経過説明を求める声などがあがりました。